

標準日本語中級下册 第三十六課

本課題文

中国、四川省にあるミニヤコンカは標高 7556 メートル。青空に浮かぶその雄姿が、風邪にたてがみをなびかせる白馬にたとえられるほど、美しい山である。しかし、いつも美しい山だとは限らない。一旦天候が崩れると、それはたちまち荒々しい魔の山と化す。これまで、実に多くの登山家の命を奪ってきた恐るべき山である。

1982 年の春、7 名の日本人登山隊がこのミニヤコンカに挑戦した。登山隊は、十分に準備を整えた上で、気圧の低い高山に体を慣らしながら、ミニヤコンカに挑んだ。そして、二人の隊員が、いよいよ頂上を目指すことになった。

二人は順調に頂上へ近づいていた。しかし、頂上まで後 50 メートルを残すばかりとなったところで、突然天候が崩れた。二人の登頂を阻むかのように、風が雪を舞い散らし、ガスが視界を閉ざした。

二人は登頂を断念し、天候の静まるのを待って、下山することになった。しかし、天候が一向に回復する気配を見せなかった。雪洞で野営するうちに、食糧も尽き、疲労が次第に二人の体を蝕んでいった。その上、トランシーバーも凍りついて、外の隊員との連絡も絶たれてしまった。

二人は互いに励ましあいながら、下山の機会をうかがった。数日が経過して、わずかな晴れ間がのぞいた。この時だとばかりに、二人は気力を振りしぼって山を下り始めた。

しかし、体力を消耗しつくした二人の足は、思うように進まなかった。わずか 1 時間で登ってきたところが、下りるのにまる 1 日もかかった。そのうちに、胃が食べ物を受け付けなくなり、手足の先が凍傷のために感覚が失って動かなかった。とうとう二人は力尽きて倒れ、二人のうち一人は永久に帰らない人となった。

だが、一人は、重傷を負いながらも、かろうじて一命を取り留めた。奇跡的な生還を果たしたその人の名は、松田広也さんと言う。

松田さんが助かったのは、薬草をとりに来た 4 人のイ族の農民のお陰だった。海拔 2940 メートルまで下りて来た松田さんは、小川のほとりで倒れ、そのまま体を動かすこともできなかった。その時に、松田さんの耳に人の話し声を聞こえ、目の前に何人かの人の顔が現れた。のちに、松田さんの母親が「生

き神様」と呼ぶ、毛光栄さん、げい明全さん、毛紹均さん、げい紅軍さんの顔であった。

4人は、松田さんを近くの山小屋まで運び、火を起こして塩水を飲ませ、介抱した。そして、げつ明全さんと毛光栄さんの二人が、すぐに山を下りて公社に報告した。この急報を受けて、100人以上の救助隊が出動した。そして、100キロの山道を一昼夜休まず松田さんを移送し、磨西の病院に担ぎ込んだ。

62キロあった松田さんの体重は、病院に担ぎ込まれたとき、32キロしかなかった。さらに、診断の結果、両手両足の凍傷のほか、全部で16もの病名が付けられた。まさに瀕死の状態であったのだ。早速手術が行われたが、この敏速な処置が、死の淵をさまよっていた松田さんをよみがえらせたのである。

松田さんが助かったのは、奇跡というほかはなかった。もし、4人のイ族の農民に巡り合わなかったとしたら、また、多くの人たちの敏速で献身的な行動がなかったとしたら、松田さんは間違いなく命を落としていただろう。

その後、松田さんは、成都の四川医学院附属病院に運ばれ、無償の手厚い治療と看護を受けて、日本に帰国できるまでに回復した。

今、松田さんは社会復帰を果たし、元気に暮らしている。両手の指と両足を失った松田さんだが、義足がその体をしっかりと支えている。そして、同時に、中国のたくさんの人たちの愛情が、その心を強く支えているのである。

课文词汇

词汇 I

奇跡（きせき）(0) [名] 奇迹
標高（ひょうこう）(0) [名] 海拔，标高
浮かぶ（うかぶ）(0) [动 1] 漂，浮，呈现
雄姿（ゆうし）(1) [名] 雄姿
たてがみ（0）[名] 鬃毛
なびかせる（4）[动 2] 使飘舞
白馬（はくば）(1) [名] 白马
いったん（0）[副] 一旦
荒々しい（あらあらしい）(5) [形] 粗暴
魔（ま）(1) [名] 魔鬼
化す（かす）(1) [动 1] 化
登山家（とざんか）(0) [名] 登山家
命（いのち）(1) [名] 生命
恐るべき（おそるべき）(4) [词组] 可怕的
7名（ななめい）(2) [名] 7名
登山隊（とざんたい）(0) [名] 登山队
挑戦する（ちょうせんする）(0) [动 3] 挑战
気圧（きあつ）(0) [名] 气压

高山 (こうざん) (1) [名] 高山
慣らす (ならす) (2) [动1] 使之习惯
挑む (いどむ) (2) [动1] 征服, 挑战
隊員 (たいいん) (0) [名] 队员
目ざす (めざす) (2) [动1] 以……为目标
登頂 (とちょう) (0) [名] 爬到山顶, 登上山顶
阻む (はばむ) (2) [动1] 阻碍, 阻挡
舞い散らす (まいちらす) (4) [动1] 飞舞
視界 (しかい) (0) [名] 视线
閉ざす (とざす) (2) [动1] 封闭
断念する (だんねんする) (3) [动3] 断念, 死心, 放弃
静まる (しずまる) (3) [动1] 平静, 平息
下山する (げざんする) (0) [动3] 下山
回復する (かいふくする) (0) [动3] 恢复
雪洞 (せつどう) (0) [名] 雪洞
野営する (やえいする) (0) [动3] 野营
尽きる (つきる) (2) [动2] 尽, 完, 到头
疲労 (ひろう) (0) [名] 疲劳
むしばむ (3) [动1] 虫蛀, 侵蚀
トランシーバー (4) [名] 便携式远距离无线电步话机
凍りつく (こおりつく) (4) [动1] 冻上, 冻结
絶つ (たつ) (1) [动1] 断绝, 切断
励まし合う (はげましあう) (5) [动1] 互相鼓励
うかがう (0) [动1] 请教, 拜访
機会をうかがう (きかいをうかがう) (2)+(0) [惯用] 伺机, 寻找机会
数日 (すうじつ) (0) [名] 几天
晴れ間 (はれま) (3) [名] 云隙间露出晴天
気力 (きりょく) (0)(1) [名] 气力
振りしぼる (ふりしぼる) (4) [动1] 竭尽全力
下り始める (くだりはじめる) (6) [动2] 开始下
体力 (たいりょく) (1) [名] 体力
消耗し尽くす (しょうもうしつくす) (7) [动1] 耗尽
まる (0) [名] 圆形, 整个, 全体
胃 (い) (0) [名] 胃
手足 (てあし) (1) [名] 手脚
先 (さき) (0) [名] 尖儿, 头儿
凍傷 (とうしょう) (0) [名] 冻伤
力尽きる (ちからつきる) (5) [动2] 力尽
永久に (えいきゅうに) (0) [副] 永远地
重傷 (じゅうしょう) (0) [名] 重伤
負う (おう) (0) [动1] 背, 负, 蒙受
かろうじて (2) [副] 好不容易才
一命 (いちめい) (0) [名] 一条命
取り留める (とりとめる) (4) [动2] 保住

奇跡的だ (きせきてきだ) (0) [形动] 奇迹般地
生還 (せいかん) (0) [名] 生还
薬草 (やくそう) (0) [名] 草药
採る (とる) (1) [动 1] 采集
農民 (のうみん) (0) [名] 农民
海拔 (かいばつ) (0) [名] 海拔
ほとり (0) [名] (河)畔, 边
話し声 (はなしごえ) (4) [名] 说话声
生き神様 (いきがみさま) (3) [名] 救命菩萨, 活神仙
山小屋 (やまごや) (0) [名] 山上的小屋
火を起こす (ひをおこす) (1)+(2) [惯用] 升火
塩水 (しおみず) (2) [名] 盐水
介抱する (かいほうする) (1) [动 3] 护理, 服侍
公社 (こうしゃ) (1) [名] 公社
急報 (きゅうほう) (0) [名] 紧急报告
救助隊 (きゅうじょたい) (0) [名] 救护队
出動する (しゅつどうする) (0) [动 3] 出动
山道 (やまみち) (2) [名] 山路
一昼夜 (いっぢゅうや) (3) [名] 一天一夜
移送する (いそうする) (0) [动 3] 转送
担ぎ込む (かつぎこむ) (4) [动 1] 抬进
診断 (しんだん) (0) [名] 诊断
両手 (りょうて) (0) [名] 两手, 双手
両足 (りょうあし) (0) [名] 两脚, 双脚
病名 (びょうめい) (0) [名] 病名
瀕死 (ひんし) (0) [名] 濒死
早速 (さっそく) (0) [副] 立刻, 马上
敏速だ (びんそくだ) (0) [形动] 敏捷
処置 (しょち) (1) [名] 处置
淵 (ふち) (2) [名] 渊, 深水处
さまよう (3) [动 1] 彷徨, 徘徊
巡り合う (めぐりあう) (4) [动 1] 邂逅, 偶然相遇
献身的だ (けんしんてきだ) (0) [形动] 献身的, 奋不顾身的
無償 (むしょう) (0) [名] 无偿
手厚い (てあつい) (0) [形] 殷勤, 优厚
看護 (かngo) (1) [名] 看护
帰国 (きこく) (0) [名] 回国
社会復帰 (しゃかいふっき) (4) [名] 重新回到社会
義足 (ぎそく) (0) [名] 假腿
愛情 (あいじょう) (0) [名] 爱情
ミニヤコンカ [专] 贡嘎山(山名)
四川省 (しせんしょう) (2) [专] 四川省
松田広也 (まつだひろや) (0)+(1) [专] 松田宏也(人名)
イ族 (いぞく) (1) [专] 彝族

毛光荣 (もうこうえい) [专] 毛光荣(人名)
倪明全 (げいめいぜん) [专] 倪明全(人名)
毛绍均 (もうしょうきん) [专] 毛绍均(人名)
倪红军 (げいこうぐん) [专] 倪红军(人名)
磨西 (ませい) [专] 磨西(地名)
成都 (せいと) [专] 成都
四川医学院附属医院 (しせんいがくいんふぞくびょういん) [专] 四川医学院
附属医院
…とは限らない (とはかぎらない) ~名 (めい) …ばかりとなる
~が~をむしばむ …ほかはない
…と化す (とかす) …たうえで / ~のうえで, …
…(する)うちに …ながらも, … …たとしたら, …だろう

词汇 II

書き始める (かきはじめる) (5) [动 2] 开始写
塗る (ぬる) (0) [动 1] 涂, 抹, 搽
捨てる (すてる) (0) [动 2] 抛弃, 扔掉
奴隶 (どれい) (0) [名] 奴隶
ゴール (1) [名] 终点, 决胜点
痛み (いたみ) (3) [名] 疼痛, 苦恼
こらえる (3) [动 2] 忍受
たどりつく (4) [动 1] 好不容易才走到
ひとまず (2) [副] 暂且
麻醉 (ますい) (0) [名] 麻醉
輸血 (ゆけつ) (0) [名] 输血
心臓 (しんぞう) (0) [名] 心脏
肺 (はい) (0) [名] 肺
軽傷 (けいしょう) (0) [名] 轻伤
リハビリ (0) [名] 复原, 康复

课程译文

第 36 课 贡嘎山的奇迹

位于中国四川省的贡嘎山海拔 7556 米。它那高耸入云的雄姿就象一匹 白马, 马鬃迎风飘舞, 真是一座美丽的山。然而, 它并不总是美丽的山, 一旦天气恶劣, 它就立即化成一座粗暴的魔山。也是迄今夺走许多登山家生命的可怕的山。

1982 年春天, 7 名日本人组成的登山队向这座贡嘎山挑战了。登山队经过充分的准备, 一面使身体适应高山的低气压, 同时向贡嘎山进军。就这样, 两名队员即将向山顶攀登了。

两人顺利地接近山顶。可是, 离山顶仅剩 50 米的时候, 突然天气变坏。像是要阻挡二人登上顶峰似的, 风卷着雪花漫天飞舞, 浓雾遮挡了视线。

两个人放弃了攀登顶峰的念头, 决定下山等待天气平缓。可是天气始终不见好转的趋势。他们在雪洞里宿营, 这当中, 粮食吃光了, 疲劳不断地侵蚀着两个人的身体。加上步话机冻住了, 中断了和其他队员的联系。

他们俩互相鼓励，寻找着下山的机会。过了几天，天上隐约显示出晴空，机不可失，两个人使出平生力气开始下山。

可是，两人的体力已经耗尽，脚也不听使唤了。仅用一个小时登上来的路，下山却花了整整一天。其间，胃已经吃不进东西，手指和脚指由于冻伤失去了知觉，不能动了。两个人终于精疲力尽地倒下，而且其中的一个永远回不来了。

但是，两人中的另一个虽然受了重伤，总算保住了一条命，奇迹般地生还了。他的名字叫松田宏也。

搭救松田的是四个来采草药的彝族农民。下到海拔 2 94 0 米的松田倒在一条小河边身体完全不能动了。这时，松田的耳边听见有人说话的声音，眼前出现了几个人的面孔。他们就是被松田的母亲称作“救命菩萨”的毛光荣、倪明全、毛绍均和倪红军的脸。

四个人把松田送到附近山上的小屋，升起火，让他喝了温盐水，照看护理他。倪明全和毛光荣二人立即下山向公社报告。接到这个紧急报告，100 多人的救护队出动了。而且，昼夜兼程赶了 100 公里的山路，将松田抬进了磨西的医院。

体重 62 公斤的松田被抬进医院时，只剩下 32 公斤了。进一步诊断的结果，除双手双脚冻伤以外，总共还有 16 种疾病。已经到了濒临死亡的状况。立即进行手术，这种及时处置使在死亡深渊中徘徊的松田复活了。

松田的得救无疑是一个奇迹。如果不是遇上四位彝族农民，如果没有那么多人敏捷、献身的行动，松田肯定会丧命的。

以后，松田被送到成都的四川医学院附属医院，接受无偿的热心治疗和看护，直至康复到可以回国。

如今，松田又重新成为社会的一员，健康地生活着。松田虽然失去了双手手指和双腿，但是假腿牢固地支撑着他的身体。同时，众多中国人的爱正强有力地温暖着他的心。

课文语法

文法:

1、…とは限らない

すべての日本人は働き者だとは限らない。

すべての機会は複雑だとは限らない。

すべての鳥は飛ぶとは限らない。

2、…たうえで、…

十分な準備をしたうえで、実行に移した。

何日も考えた上で、結論を出した。

十分に調査した上で、論文を書き始めた。

3、…ばかりとなる

後は廊下を掃除するばかりとなった。

後は人を集めるばかりとなった。

残りの一つを処理するばかりとなった。

4、…ほかはない

謝るほかはない。

手術するほかはない。

国を離れるほかはない。

5、…としたら、…だろう

水がなくなったとしたら、私たちは生きていけないだろう。

もう少し車のスピードが出ていたとしたら、私はぶつかっていただろう。

私が社長だったとしたら、給料をもっと上げていただろう。

言葉の使用の仕方:

1、～と化す: 外は吹雪と化した。

2、…するうちに、…: 資料を調べるうちに、いろいろなことが分かってきた。

3、～が～を蝕む: 病気が彼の肺を蝕んでいった。

4、機会をうかがう: 彼らは出発の機会をうかがっていた。

5、気力を振り絞る: マラソンの選手は、皆、気力を振りしぼってゴールに入ってきた。

6、…ながらも、…: 父は、文句を言いながらも、金を出してくれた。

7、かろうじて: かろうじて落第はしないで済んだ。

8、担ぎ込む: 事故で怪我をして病院に担ぎ込まれた。

9、病, 医学について言葉: 命、死、蝕む、体力、消耗する、疲労、病気, 病名、診断する、治療する、注射する、医者、患者、病院, 看護する、麻酔する、手術する、輸血する、介抱する、回復する、骨折りする、心臓、肺、胃、怪我、軽傷、重傷、義足、リハビリ、元気、瀕死、凍傷